

学生選書「ブックハント2023 Part2」選書タイトル/学生コメント一覧
 実施日：2023年10月16日(月)～10月27日(金)

No.	請求記号	書名	著者名	出版社	出版年	選書理由/おすすめコメント	選書者所属
1	007.3//O39	インターネットというリアル	岡嶋裕史著	ミネルヴァ書房	2021.5	インターネットが本当にどのような機能なのか知りたかったから。	経営学部
						一目惚れ。	経営学部
2	121.58//Ma92	水戸学事始	松崎哲之著	ミネルヴァ書房	2023.4		
3	122.02//Y96	概説中国思想史	湯浅邦弘編著	ミネルヴァ書房	2010.10	キングダムが好きだから春秋戦国時代にまつわる本が読んでみたい。	現代政策学部
4	135.57//Ma84	ミシェル・フーコーの歴史的「批判」：カントと対話するフーコー	松野充貴著	ミネルヴァ書房	2021.3		
5	140.7//Ko73	心理学論文解体新書：論文の読み方・まとめ方活用ガイド	近藤龍彰、浅川淳司編著	ミネルヴァ書房	2022.3	心理学に興味があったので選びました。	経営学部
						心理学の授業を受けていて興味があったから。	経営学部
6	141.1//P58	知能の誕生	Jピアジェ著；谷村覚、浜田寿美男訳	ミネルヴァ書房	2022.1	子どもが人としての知能を獲得するまでの過程を観察した名著であり、発達学の発展に大きく寄与した本です。	学生アドバイザー
						コメントなし	現代政策学部
7	141.6//U31	情動制御の発達心理学	上淵寿、平林秀美編著	ミネルヴァ書房	2021.10	情動の発達過程を学ぶことで自身の情動の機微を客観的に把握することができ、制御する方法を身につけることで行動変容のきっかけになるかもしれないと考え選びました。	学生アドバイザー
8	143.7//Sa85	心理老年学と臨床死生学：心理学の視点から考える老いと死	佐藤真一編著	ミネルヴァ書房	2022.2		
9	150.4//Ko45	責任という倫理：不安の時代に問う	國部克彦、後藤玲子編著	ミネルヴァ書房	2023.8	コロナ禍や経済格差などさまざまな問題がある中、倫理とは何かを改めて「責任」という言葉に着目して、現代社会の新たな倫理を探索した本です。	学生アドバイザー
						現代の社会と繋がりがありそうで役に立つと考え選びました。	現代政策学部
10	162//Su75	宗教の世界史	ジョン・C・スーバー、ブライアン・K・ターリー著；渡邊昭子訳	ミネルヴァ書房	2022.12	宗教が面白そうなので選びました。	経営学部
11	209.5//A79	独立宣言の世界史	D・アーミテージ著；平田雅博 [ほか] 訳	ミネルヴァ書房	2012.3		
12	210.55//Su96	転換期の長崎と寛政改革	鈴木康子著	ミネルヴァ書房	2023.3		
13	219//F84	九州・琉球の戦国史：戦いの国から安全の国へ	福島金治著	ミネルヴァ書房	2023.7		
14	230//D16	近現代	小山哲 [ほか] 編著	ミネルヴァ書房	2011.4	事前知識なしで読めるようにやさしく解説された西洋近代誌の入門書です。西洋世界の15世紀から現代までの数百年を概観しており、刊行が新しいことから冷戦終結後のイラク戦争やオバマ政権についての解説もあります。	学生アドバイザー
15	233.052//193	ピューリタン革命の世界史：国際関係のなかの千年王国論	岩井淳著	ミネルヴァ書房	2015.3		
16	234.074//Ku61	ヒトラーと第二次世界大戦	栗原優著	ミネルヴァ書房	2023.3		
17	289.1//139	高田屋嘉兵衛：只天下のために存おり候	生田美智子著	ミネルヴァ書房	2012.3	1人の商人が行った200年前の外交問題解決から学ぶ、現代にもつながる外国との交渉術はどのように生まれそして終わったのか。高田屋嘉兵衛の生涯から多様性とモノの見方を今学ぶ。	学生アドバイザー
18	289.1//Sh82	命のピザ評伝・杉原千畝：一人の命を救う者が全世界を救う	白石仁章著	ミネルヴァ書房	2022.3		
19	302.38//N99	ロシア文化55のキーワード	沼野充義 [ほか] 編著	ミネルヴァ書房	2021.6		
20	311.3//G46	ナショナリズムとナショナル・インディファレンス：近現代ヨーロッパにおける無関心・抵抗・受容	マルティン・ヴァンヒンダーアハター、ジョン・フォックス編著	ミネルヴァ書房	2023.6		
21	312.42//Y78	エジプト	横田貴之編著	ミネルヴァ書房	2023.2		
22	316.1//W12	人権論の教科書	和田幸司編著	ミネルヴァ書房	2021.5		
23	319.1022//164	中国人と日本人：交流・友好・反発の近代史	入江昭編著；岡本幸治監訳	ミネルヴァ書房	2012.3		
24	331.5//St3	マックス・ヴェーバーに構造的欠陥はあるのか：論破したいテーゼ	ハインツ・シュタイナー著；佐々木博光訳	ミネルヴァ書房	2021.6		
25	332.06//To58	資本主義はなぜ多様化するのか：法の起源から考える金融市場の国際比較	富田洋介著	ミネルヴァ書房	2023.5	日本も資本主義であり、多くの先進国でも資本主義が採用されています。その資本主義も多様化を辿っています。法の起源と内生的制度の適合性についても触れており、多様化も一緒に知ることによって資本主義の理解を深めることができる一冊です。	学生アドバイザー
26	335.1//Mi43//55	バナソニックのグローバル経営：仕事と報酬のガバナンス	石田光男、上田眞士編著	ミネルヴァ書房	2022.1	誰もが知る有名企業バナソニックがグローバル展開を成功させている秘訣について緻密な取材の元、明らかにした一冊です。	学生アドバイザー

学生選書「ブックハント2023 Part2」選書タイトル/学生コメント一覧
 実施日：2023年10月16日(月)～10月27日(金)

No.	請求記号	書名	著者名	出版社	出版年	選書理由/おすすめコメント	選書者所属
27	335.15//H62	利他の構造	日置弘一郎 [ほか] 著	ミネルヴァ書房	2021.10	「利他」という言葉は、他人や自分以外の利益のことを指すが、この言葉が企業経営にどう通ずるのか。働くことがどう利他と繋がっていくのか。これらの疑問や謎に迫り、利他という言葉の本質とともに解いていく。	学生アドバイザー
28	336//O63	経営戦略リスクマネジメント：理論と実践	大森勉著	ミネルヴァ書房	2021.3		
29	361//B31	個人化の社会学	ウルリッヒ・ベック、エリーザベト・ベック＝ゲルンスハイム著；中村好孝 [ほか] 訳	ミネルヴァ書房	2022.2	個人化した現代社会。この本では、個人化概念について貧富、政治、自由など様々なトピックと関連付けて議論が展開されている。	学生アドバイザー
30	361.1//Se19	社会学とは何か：意味世界への探究	盛山和夫著	ミネルヴァ書房	2011.2	経営学や企業論などを学んでいく上で社会が関連していきます。近代化や産業化、階級や社会変動などに影響されている社会学をより良く知りたい方向けになっています。	学生アドバイザー
31	361.7//A32	基本から学ぶ地域探究論	明石芳彦著	ミネルヴァ書房	2021.6		
32	364//F62	働く人のための社会保障入門：君を守る社会の仕組み	藤本健太郎、藤本真理、玉川洋著	ミネルヴァ書房	2023.3		
33	371.42//189	不登校の理解と支援のためのハンドブック：多様な学びの場を保障するために	伊藤美奈子編著	ミネルヴァ書房	2022.8	興味があったため。	現代政策学部
34	375.1//175	授業づくりの深め方：「よい授業」をデザインするための5つのツボ	石井英真著	ミネルヴァ書房	2020.6		
35	378.8//A27	発達障がい生きない。：「ちょっと変わった」学生とせんせい、一つ屋根の下に暮らして	Aju、永浜明子著	ミネルヴァ書房	2022.9		
36	404//Sa85	科学×技術×社会：コロナ禍と気候変動問題から考える	佐藤直樹著	ミネルヴァ書房	2023.9		
37	493.76//精神//7	「死にたい」の根っこには自己否定感がありました。：妻と夫、この世界を生きてゆく	咲セリ、咲生和臣著	ミネルヴァ書房	2021.6		
38	493.79//Ma81	メンタルヘルスの理解のために：こころの健康への多面的アプローチ	松本卓也、武本一美編著	ミネルヴァ書房	2020.4	コロナ禍によるメンタル不調から、多くの人がメンタルヘルスに注目しています。少しでも理解を深めるために様々な視点から解説された本です。 心理学に興味がありました。 社会に出るにもメンタルが必要だから。	学生アドバイザー 経営学部 経営学部
39	498.02//A37	人口と健康の世界史	秋田茂、脇村孝平責任編集	ミネルヴァ書房	2020.8		
40	588.57//B68	テキーラとメスカル：同じ起源をもつアガベ・スピリッツ	サラ・ポーウェン著；小澤卓也、立川ジェームズ、中島梓訳	ミネルヴァ書房	2021.6		
41	699.233//H31	公共放送BBCの研究	原麻里子、柴山哲也編著	ミネルヴァ書房	2011.3		
42	728.04//176	思想をよむ、人をよむ、時代をよむ。：書ほどやさしいものはない	石川九楊著	ミネルヴァ書房	2021.8		
43	780.2//Ma13	スポーツの世界史	デイビッド・G・マコーム著；中房敏朗、ウエイン・ジュリアン訳	ミネルヴァ書房	2023.4	スポーツの歴史について知りたかったから選びました。 スポーツが好きなので選びました。 スポーツについて学びたいと思います。	現代政策学部 現代政策学部 経営学部
44	801//O87	はじめて学ぶ言語学：ことばの世界をさぐる17章	大津由紀雄編著	ミネルヴァ書房	2009.10		
45	801.04//Ko18	はじめて学ぶ認知言語学：ことばの世界をイメージする14章	児玉一宏、谷口一美、深田智編著	ミネルヴァ書房	2020.9	表紙のイラストを見たことだったので、興味を持った。	経営学部
46	810.1//Ma68	はじめて学ぶ日本語学：ことばの奥深さを知る15章	益岡隆志編著	ミネルヴァ書房	2011.10		
47	818//157	はじめて学ぶ方言学：ことばの多様性をとらえる28章	井上史雄、木部暢子編著	ミネルヴァ書房	2016.3	日本にいくつも方言というものが存在しているが、その言葉の意味や言い方はその地域それぞれのものである。そんな方言について様々な視点から説明している本になっています。 方言に関して興味があった。	学生アドバイザー 経営学部
48	910.268//Ka91	川端康成の運命のひと伊藤初代：「非常」事件の真相	森本稔著	ミネルヴァ書房	2022.3	『雪国』や『伊豆の踊子』などで有名な川端康成が作家としての方向性を決めた初恋女性について描かれた一冊です。	学生アドバイザー
49	940//H41	ドイツ文学の道しるべ：ニーベルンゲンから多和田葉子まで	畠山寛、吉中俊貴、岡本和子編著	ミネルヴァ書房	2021.4		
50	940.28//Y77	グリム兄弟とその学問的後継者たち：神話に魂を奪われて	横道誠著	ミネルヴァ書房	2023.9		
51	950//N14	フランス文学の楽しみかた：ウェルギリウスからル・クレジオまで	永井敦子、畠山達、黒岩卓編著	ミネルヴァ書房	2021.4		